

◇ 自由研究を行うときに気をつけること

いつも見なれているところでも、じっくり見たり、くわしく調べたりしてみると、ふしぎなことや、おどろくことがたくさんあります。いろいろな人に、話を聞いてみると、今までしらなかったことがいっぱいわかってきます。夏休みは、自由研究にとりくむチャンスです。また、お話を聞いたりインタビューしたりすることで、時と場に応じた礼儀や言葉づかいなど社会性も身につきます。以下のことを守って研究に取り組みましょう。

- ① まずは、自分の目でじっくり見て、気づいたことを大事にしよう。
- ② わからないことやふしぎに思ったことは、まず自分でそのなぞについて考えてみよう。何回も見ているうちに、なぞがとけることもあるよ。それでもわからないことは、図書館や市役所で調べたり、人に聞いたりしてみよう。
- ③ 見学に行くときは、相手の人に連らくをして、わけを話してから行こう。
- ④ インタビューするときは、何を聞きたいのか、なぜ知りたいのかをはっきり伝えてから聞こう。
- ⑤ 写真をとらせてもらうときは、とってもいいか、たずねてからとろう。とった写真などはインターネットなどを使って無断で多くの人にひろげないように、気をつけよう。
- ⑥ 相手の人や、まわりの人にめいわくをかけないように、気をつけよう。
- ⑦ ていねいな言葉づかいをしよう。
- ⑧ 教えてもらった人には、きちんとお礼を言おう。

※ 学校だより 第8号から